

世界初のLNG燃料大型石炭専用船の建造に基本合意
～LNG燃料の使用で温室効果ガスの排出を低減～

株式会社大島造船所（社長：平賀 英一、本社：長崎県西海市、以下「大島造船所」）は、日本郵船株式会社（社長：長澤仁志、本社：東京都千代田区、以下「日本郵船」）との間で、世界初のLNG燃料大型石炭専用船1隻の建造につき基本合意をいたしました。

本船は、LNGを燃料とする世界初の大型石炭専用船で、日本郵船が運航を行い、九州電力株式会社（社長：池辺和弘、本社：福岡市中央区）の石炭火力発電所向けに海外から石炭を輸送します。

なお、LNGは従来の船舶燃料油に比べて、硫黄酸化物（SOx）については約100%、窒素酸化物（NOx）については約80%、二酸化炭素（CO2）については約30%の排出削減を見込めます。

世界的な環境規制強化の中で、船舶燃料の低炭素化に向けた有効な手段として、環境負荷の低いLNGの導入促進を行うことで、低炭素社会の実現に寄与できるものと考えます。

大島造船所は、今後とも船主様・荷主様向けに最適な荷役効率を追求した船型開発に取り組み、且つ地球の自然環境にも配慮した低燃費型省エネ船型を建造し、社会貢献に努めて参る所存です。

【本船概要】

全長 : 約235m
全幅 : 約38m
載貨重量トン : 約95,000MT



<本件に関する各社お問い合わせ先>

株式会社大島造船所

URL: <http://www.osy.co.jp/contact/> / TEL: 0959-34-2711 / FAX: 0959-34-3006